

戦争の終結を願う祈り

教皇聖ヨハネ・パウロ2世の祈りから

偉大なるいつくしみ深い神、
平和といのちの主よ、
あなたは苦しみではなく、平和のための計画をお持ちです。
あなたは戦争を非難し、暴力に訴える者の思い上がりをくじきます。

あなたは、近くにいる者にも、遠くにいる者にも
平和がもたらされるように、
また、すべての人種、国家が一つの家族となるように、
イエスをお遣わしになりました。
被造界のすべての生き物を脅かす戦争、暴力と死の連鎖を
わたしたちは望みません。
神よ、この全人類の心からの叫びを聞いてください。

(※) 今、ウクライナで起こっている戦争を、一日も早く終結させてください。

神の母マリアとの一致のうちに、今一度、あなたにお願いいたします。
人類の運命のかぎを握る人々が、
復讐や報復の論理を用いないよう働きかけてください。

(※) この地上で、二度と核兵器が使用されないよう助けてください。

聖霊を遣わし、対話と忍耐、寛容と高潔さを通して、
問題解決への新しい道を見出すことができますように。
それは、性急に戦争に向かうより、
はるかに多くの、平和への実りをもたらすからです。

(日本カトリック正義と平和協議会編『戦後60年 平和の祈り』2頁より)

※ の二行は、広島教区用に、新たに加えた部分です。

2022年10月4日 アッシジのフランシスコの記念日
広島教区 アレキ시오 白浜 満